

# 倉吉淀屋サミットへの学生との協力

## < 活動概要 >

2007年から淀屋牧田家再生プロジェクト(通称・淀プロ)※に鳥取大学地域学部の藤井ほか教員・学生有志が協力しています。

2008年11月には『倉吉淀屋サミット』の学生企画として、次のような活動を行いました。

※ 淀屋牧田家再生プロジェクトとは、牧田家という歴史的な商家の保存・再生から始まり、明倫地区の活性化を進めている地域の人たちの集まり。

## ❖ 写真展示

明治の水害写真や、昭和初期の『くらし案内』、昭和 50 年代の風景の写真や地図などを地域の方からお借りして展示し、住民の方に見ていただきました。そこから新たな発見や修正箇所を指摘していただくこともありました。

懐かしい写真を展示する作業を通して、世代を超えて会話が生まれ、このまちの魅力の再発見につながりました。



## ❖ 紙芝居

大坂を追われた豪商淀屋が倉吉に逃れ、牧田家から再興を果たすまでを、分かりやすく紙芝居にしました。2007年と2008年の「倉吉淀屋サミット」で実際に上演し、淀屋の歴史を知ってもらう導入となりました。



## ❖ 倉吉まちなかウォークラリー「明倫謎解き事件簿 vol.1」

倉吉明倫地区の歴史を知り、まちの魅力を再発見してもらうことを目的に、クイズ形式の町歩きを企画しました。地域の方のご協力により、子どもから大人まで幅広い世代の方に参加していただきました。

